

百道浜校区自治協議会 平成20年度 3月 定例総会 議事録

開催日：平成21年 3月 7日(土曜日) 19:00～21:50

場所：百道浜公民館

3月定例総会出欠表

自治会・委員会名	氏 名	地域役職	出欠
一丁目1区(イーストステージ1,2,3,7棟)	松尾 義人	自治会長	欠席
一丁目2区(イーストステージ5,6棟)	大屋 喜昭	自治会長	出席
一丁目3区(ネクサスシーサイド)	藤吉 健一	自治会長	出席
一丁目4区(サンパティーク)	上山 卓朗	自治会長	代理
一丁目5区・6区(センターステージ)	松永 祐介	自治会長	出席
一丁目7区(パークハウス・シャトルサイト・スリーMハイツ)	池田 直継	自治会長	出席
一丁目8区(百道タワー)	湯川 清美	自治会長	出席
三丁目1区(ヴェルデコート)	原口 裕司	自治会長	出席
三丁目2区(アクアコート)	圓山 紘一	自治会長	出席
三丁目2区(アクアコート)	井手 慶吾	自治副会長	出席
三丁目3区(プライムメゾンももち)	周藤 和利	地区代表	欠席
三丁目 (アンペレーナ百道)	井上 健一	館 長	欠席
四丁目1区(ネクサス百道・アルティコート)	柴崎 正廣	自治会長	出席
四丁目2区(クリスタージュ)	松永 佐代子	自治会長	出席
四丁目3区(サウスステージ・警察官舎)	野口 国広	自治会長	出席
四丁目4区(戸建)	久永 明	自治会長	出席
四丁目5区(アトモスももち)	田中 清二	自治会長	代理
四丁目6区(ネクサスレジデンシャルタワー)	川島 美智子	会計	出席
公民館	梶山 美知子	館 長	出席
P T A	田中 久昭	同会長	出席
民生委員	元山 洋子	民生委員	出席
ごみ減量・リサイクル推進連絡会議	柴崎 正廣	同会長	出席
体育振興会	尾形 洋之	同会長	出席
交通安全推進委員会	江口 嘉彦	同会長	出席
青少年育成協議会	大森 光洋	同会長	出席
老人クラブ	堤 信雄	同会長	出席
防災対策	大村 繁雄	同事務局長	出席
寄り集う友ときずなの百道浜の会	柴戸 陸史	同会長	出席
社会福祉協議会	金高 慈子	同会長	出席
監事	宮山 洋志		出席
オブザーバー(早良区役所地域支援課)	横山 有二	係長	欠席

柴崎副会長の進行で以下の議事次第に従って行われた。

はじめに

- ・ 麻生福岡タワー(株)社長より、福岡タワー開業 20 周年記念事業と行われる様々なイベントの説明と百道浜住民の参加と協力を求められた。

これに続いて、シーサイド百道連絡協議会田中正則氏より、福岡タワーの 20 周年記念行事の一環として、3 月 20 日に行われる百道スタンプラリー2009 の説明。これは百道浜近隣の各種公共施設を地域住民に改めて知って頂くという街づくり事業としての性格も有しており、行政と福岡タワーが協力した企画でもある。当日はスタンプラリーカードを福岡タワーで 1,600 枚、市民防災センターで 1,000 枚、ヤフードームで 600 枚、さらにマリゾンのマンマミーヤと地行のまもる一む福岡(エコ体験)、博物館、ロボスクウェアでそれぞれ 200 枚ずつ、計 4,000 枚が配布される。なおこの日これらの施設は全て無料開放される。スタンプラリーの裏には 7 箇所スタンプを押す場所があり、その内 4 箇所以上のスタンプを集めた方には、ヤフードーム総合案内所横の特設ブースにて 3 月 28 日か 29 日の何れかのホークス対広島のパアーチケット(2,000 組)を差し上げる。また 7 箇所全てのスタンプを集めた方には、先着 500 名を対象に当日 20 日のチケットを差し上げる。各施設もこの日に合わせて企画を立てており、例えば、防災センターは福岡西方沖地震にちなんで防災予防デーのイベント開催、ロボスクウェアでは京都からロボットの「村田製作君」を呼んでいる。また福岡タワーでは全国のタワーのキャラクターの展示、さらに T N C と R K B のキャラクターも登場する。またハリー君の出演も交渉中である。

- ・ 柴崎副会長より、福岡タワーからは敬老会や賀詞交換会等の多目的会場の提供、福岡ドームからはオープン戦チケットの提供など様々な協力を得ている。今回のイベントには是非協力をお願いしたい。
- ・ R K B 毎日放送(株)メディア事業局企画推進部長松浦氏及びセイワシステム(株)建築部課長相原氏より、R K B 駐車場の 2 階化工事についての説明。工程については、着工は 4 月 2 日、高さ 2 m のパネルで仮囲いを行った後、4 月 1 0 日より杭の打設、4 月 2 8 日から基礎工事、5 月末より鉄骨工事、6 月 2 0 日より床へのコンクリート打設、6 月 2 5 日から外装工事を行い、8 月 1 0 日竣工予定。

ゲートは 2 箇所設けるが、その内の第 1 ゲートを主に用いる。殆どの車両は左折でゲートに進入し左折で出て行く様にしているが、大型車の場合、右折で入り左折で出て行くものもある。尚、小学校にも説明したが搬入は 8 時半過ぎから行う。

Q : 駐車場の開設は何時からか？ A : 8 月 1 0 日と考えている。

Q : 工事期間中の駐車はどうなるのか？ A : 工事期間中は平日は契約車両のみ。週末は一般駐車も可能となる。

Q : 拡張は何台か？ A : 180 台程度増える。この内、4 割程度が一般向けの契約募

集に向けられると考えている。月額料金は2万1千円、時間料金は今と一緒である。

- Q：福岡市が7月から周辺道路の改修工事を計画されているが、市とRKBとの調整はできているのか？A：福岡市早良区役所地域整備部維持管理課道路維持第一係長、龍隆氏、同課、伊藤氏が回答。6月に業者選定し、その後工事の資材調達等や準備があり、実際の工事開始は7月末、夏休み中に入りたい。RKB駐車場との工事輻輳は無い様に調整する。
- ・ 改めて早良区役所維持管理課の龍氏と伊藤氏から、20年前に造られた百道浜周辺の道路は、福岡西方沖地震の影響でインターロッキング式の歩道が波を打っていたり、タイヤの轍で車道が傷んでいる。順次その補修を進めていく計画である。特にTNC会館から小学校に掛けてのU字状の区間については、バスセンター付近ではバスが頻繁に通る現在、舗装コンクリートの厚さ(5cm)が十分では無い。さらにタワーからマリゾンに渡る区間は石畳が敷かれているが、敷石が欠けたものもあり、そもそも騒音やバリアフリーの観点からも問題がある。この様な事から、この区間について、コンクリートの打ち換えやアスファルト舗装を平成21年度から平成22年度の2カ年を掛けて補修する計画である。また歩道に関しては、上記の問題の他、障害者様の誘導ブロックがかなり色褪せしている。尚、インターロッキングの補修に関しては、これまでのブロックを用いたインターロッキング方式にするのかカラーアスファルトにするのか地元住民の意向を反映して決めたい。
- Q：かなり大掛かりな補修工事であるが、百道浜の他の箇所でも道路はかなり傷んでいる箇所がある。是非、今一度周辺をチェックして頂きたい。A：了解した。
- Q：柴崎副会長より、百道浜は美観条例が適用されており景観が保たれているがインターロック方式の歩道も奥ゆかしさを醸し出していると考えている。ちなみに天神等の福岡の景観地区は全てインターロック方式である。これをカラー舗装に換えることは美観的に劣化すると思う。他の質問者が引き継いで、さらに福岡の他の箇所でもカラー舗装に転換されているようであるが、市の方針があるのか？A：新設の場合は、カラー舗装にするというのが原則としてある。
- Q：価格的に両者は違うのか？A：大した差はないがインターロックの材料費が若干高くなる。
- Q：道路に面している企業群の意向は？A：昨年10月にインターロッキング方式ということで説明は実施済みである。
- Q：両者の長所・短所は？A：完成した時点では景観的に美しいが、何か問題があった場合、補修が面倒である。
- Q：カラー舗装の場合、舗装の端に雑草が生えているのを良く見かける。また舗装の厚さが薄いのか割れ目から雑草が生えているのが目立つが、両方とも見苦しい。インターロックの場合、雑草が生えても調和して余り見苦しくならない。

圓山副会長より、今回、この箇所にカラー舗装を認めた場合、カラー舗装が百道浜全体にアミーバの様に広がっていくことを懸念する。柴崎副会長が引き継ぎ、皆さんに検討して頂いて次回の会議で協議したい。

Q：工期を考えると予算は承認されているのか。A：4月にならないと決定されないが、一応インターロッキング方式で予算は計上している。

Q：価格や長所・短所など両者の比較表を作って頂きたい。A：了解した。

柴崎副会長より、交通安全委員会でも検討して頂きたい。

開会挨拶 柴戸会長

議題。以下、柴戸会長より説明

1. 男女共同参画事業

柴戸会長

- ・ 今回、男女共同参画事業として3月29日10時から餃子料理講習会を行うが、これは自治協議会への補助金支給に必須の事業である。是非協力を頂きたい。詳細は尾形さんから説明して頂く。尾形氏が引き継いで、定員は35名、参加費は200円で高取商店街の中華料理屋の知味観(しみかん)店主が講師。水餃子を皮捏ねから手作りする。当日は、料理した餃子を持って親父の会の花見に参加する予定である。
- ・ Q：申し込みの受け付けは何処か？A：公民館との回答

2. 自治協議会の平成20年度の決算と次年度の事業計画予算案について 尾形会計担当

- ・ 各団体には、20年度の決算報告と次年度の事業計画案、名簿を含めた決算書類の提出をお願いしている。特に決算については今月中に必ず提出して貰いたい。尚、領収書は、当該団体か自治協議会かの名前である事。レシートのみでは無効。また、弁当について、事業に伴うものであれば問題無いが、会議の場合、それが午前から午後にもたがるもので無い限り認められない。

3. 自治協議会への納入金の値上げについて

柴戸会長

- ・ 前回2月の定例会において、アクアコートの井手会長やクリスタージュの松永会長から、住民への説明には自主財源の支出に関する詳細が必要との要望を頂いた。尾形会計担当に、これについて協議したが、区からの交付金と自主財源との支出が明確な形で分かるような会計処理には行っておらず作成は難しいとの説明を受けた。過去私自身が、今回と同様な値上げが提案された際に根拠が曖昧だとして断固反対したし、また不透明な運営を排除するという思いを持って自治協議会の役員を引き受けた経緯もある。しかるに値上げを提案する際には、これに対する明確な根拠を示さなければならない事を良く自覚している。但し、私が懸念するのは、福岡市の財政が困窮する中、交付金はその後先細りするだろう。夏祭りや餅つき大会等の開

催は危ぶまれる事になりかねない。百道浜 3 千数百世帯で自主財源が二十数万円しか無いという事態は、自治会に参加していない住民が多くいるということを示している。一方で自治会事業の恩恵のみを受けるといった実態がありはしないか？これではいけない。是非皆様には自治会員の勧誘をしっかりとお願いしたい。今回の納付金値上げの提案に際して自治協議会役員の不手際により資料の提出ができなかったことをお詫びする。またこの様な事情であるから今回の値上げの提案について、私の独断であるが撤回する。

- ・ 尾形会計担当：自主財源は 25 万と市からの交付金 310 万円合わせた 335 万円で年間の事業運営しており、それぞれ別々に会計処理をしている訳では無い。現状での会計処理における最も大きな問題は、市からの交付金は 7 月にしか入らない事である。従って 4 月から 7 月までに行われる、例えば町内対抗ソフトボール大会で出される弁当代とか、各事業団体に支出される金は団体の長が一旦肩代わりしている事態となっている。また時には災害義損金（81 万円）から一時的に肩代わりする事態も生じている。この様に年度初めの予算を担保する為には、年度初めに余剰金が予備費をある程度保持する必要がある。ちなみに各事業団体への配布金は一回につき 100 万円を超える額となっている。

Q：会長が撤回した論理ははっきりしており、その判断は支持する。年度初めの財源状況に問題があることも理解した、また自主財源が交付金と同等程度ある自治会がある中で百道浜の状況は問題と考える。しかしやはり値上げを求める際には、しっかりした根拠・資料を用意すべきである。

Q：例年の事であれば、過去の会計資料でも良いのではないか？A：会計資料はあるが、要するに各団体の長がやり繰りしておられる運転資金の実態は書類上では表われていない。現在の所では通年の予算上で資金が足りないということでは無い。

Q：運転資金の問題であれば、各自治会から bond（貸金）を集めるという解決方法もあるのでは？

Q：予算の一方的な拡大は如何かと考える。年度初めの運転資金の確保が問題であるならば、必要額の余剰金が集まるまで納付金を値上げし、一旦十分な資金が確保されれば値下げするなどの方法を検討してみても如何か？A：尾形会計担当より、昨年辺りは、夏祭りなどへの寄付・協賛金が増えて、事業が黒字となった為に余剰金が増えたことは事実としてある。柴戸会長が補足して、この協賛金の募集については夏の暑い最中、役員の方々の全くなりの献身的な努力の賜物でもある。しかしながら今後もこの様な傾向が続くとは限らない。何よりこれらの努力は、値上げを求める証拠とは認めてもらえないだろう。従って値上げを求める執行部案は、一旦取り下げて今後の対応を考える。

Q：4 月 19 日に自治会総会を予定しており、その中で納付金の増額を議題にあげるべく進めており、今回撤回されるとは言われても如何するか思案するところである。

A：柴戸会長より、何れにせよ本件は各自治会で議論して頂きたい事項であり、早い段階で本年度の決算資料を皆様に提供したい。

Q：この運転資金の不足の事態に対して市や区の見解は？A：何も考えていない。というか他の自治会、例えば納付金が年間 650 円の或る校区は 350 万円の交付金に対して自主財源が 350 万円であり余剰金も潤沢に抱えているといわれている。

上記の話題とは関係無いが、柴戸会長より以下の通告：

* 3月28日6時から後飯塚百道小学校長先生の送別会をハイヤットリージェンシィで行う。出席される方は、配布する名簿に記載して頂きたい。会費は5千円である。

* 4月25日の福岡山王病院の祝賀パーティについてはここに居られるメンバーは一応全員出席として提出している。その他対象となられる方がいらっしゃる場合はお知らせ頂きたい。

* 福岡タワーの20周年記念事業のポスターを用意してある、福岡タワーには色々お世話になっており、集客に是非協力をお願いする。

* 区役所から、無償の蚊の駆除剤の申込書を頂いている。必要な自治会は申し込み頂きたい。

* 1月21日に、防災の講演会があり非常に有意義な内容であったが、参加者が少ない。講演者に失礼と思う。次回は3月14(土)1時から開催される。是非多くの方々の勧誘をお願いしたい。

4. 各団体・委員会からの報告

、 公民館

館長 梶山

- ・ 3月21日(土)10:15から年度末の一斉清掃を行う。各サークルからは2名出して頂く予定である。またこの間に避難訓練も行う。
- ・ 公民館では改修工事が行われているが、これも終盤を迎えており明日(8日)足場を取り払う。相当な騒音や埃が予想される為に、明日一日利用を中止する。尚、以後の利用は問題ないが、エレベータに関しては利用は7月からとなる。

、 P T A

会長 田中

- ・ 3月1日に音楽交流会を開催した。これは小学校の器楽同好会の卒業演奏会であるが、これに地域から老人会のむつみ会とジョイフル&ロイヤルホストが参加した。
- ・ 以降の主な行動内容：3月17日卒業式、24日終業式、4月6日始業式、4月9日入学式となっている。ちなみに中学校の入学式は4月8日となっている。

、 民生委員

代表 元山

- ・ 3月の活動は通常と変わらない：子育てサロン、ふれあいサロン、「シルバー手帳配布」や「すこやか赤ちゃん訪問事業」などを行う。さらに小中学校の入学式は来賓出席する。

- 、体育振興会 会長 尾形
- ・ 4月に町内対抗ソフトボール大会を開催。
 - ・ 前回海浜公園の遠藤氏から紹介があった貝掘りを5月24日の大潮の日の午後3時過ぎから行う。百道浜の住民は無料で参加できる。
- 、交通安全推進委員会 会長 江口
- ・ 8日(日)に定例会を行う。
 - ・ 冒頭の道路の改修要望について、委員には地域で気づいた点があれば報告する様に周知している。尚、2月の自治協議会で高木病院に質問した点についての回答は未だ無い。また記憶に間違いなければ、車椅子の通行に問題と思われる箇所の改修について以前、要望書を提出している。今回、百道浜中央公園と中公園の出口が正対する間の道路に横断歩道を設ける事と、西南学院の前のよかとびあ道路の中央分離帯の障壁が低い箇所横断する人が多く見られるが、そうした箇所の中央分離帯に仕切りを設ける事、さらに西南学院校庭とローソンのT字交差点への信号機の設置、さらに道路上の表示をやり直すことを要望する予定である。この他にもお気づきの点があればお知らせ頂きたい。
- 、青少年育成協議会 会長 大森
- ・ 2月14日に「一人の親として子供に向き合っていますか」というテーマで、子供総合センターの平原先生を講師として講演会を開いた。
 - ・ 3月14日の10時半から定例会を開催する。
- 、老人クラブ連合会 会長 堤
- ・ 3月10日(火)10時~12時に、小学3年生と共に校区内3箇所に分かれての清掃を行う。彼らとは伝承遊びで既に交流がある。
 - ・ 3月30日には、老人クラブの健康維持の為にウォーキングを百道の公園を巡り、最後は百道中央公園に集合して弁当を食べる予定。
- 、防災対策連絡協議会 事務局長 大村
- ・ さきほど柴戸会長(防災委員会の会長も兼ねる)から、防災講演会の案内があったが、これに補足して、この講師は市の危機管理課の担当者は福岡西方沖地震の処理を取り仕切った福岡市の防災の要のセクションから来て頂いている。是非良い機会であり、多くの方の参加をお願いしたい。2月21日(土)消防署で防災訓練の会議では20名程度の参加があった。これで話題となったのは、東京で起こったエレベータ事故の際の責任の所在は管理組合か補修を請け負っている会社か、あるいはマンションの管理を請け負っている会社の何れかといった問題である。同様に自主防災の活動に関して、責任を取るのはあくまで管理組合であり、この点の協力・調整を如何にとっていくのか検討していく必要がある。
- 、寄り集う友ときずなの百道浜の会 会長 梶山
- ・ 2月10日に人尊協の定例会を開催。人尊協は年に1回人尊協便りを発行するが、

今回は良いものが出来たと思う。

- ・ 3月2日早良区の人尊協の交流会に3役と宮山さんが出席

、社会福祉協議会

会長 金高

- ・ 共同募金に対するお礼の手紙が来ている。今回福岡市全体で1億3,563万円ほど集まったが目標には届かなかった。来年度、より一層の協力をお願いしたい。
- ・ 2月の定例会において、ふれあいネットワークに関するアンケートの不備を指摘され、配布は一端延期した。しかし、ふれあいネットワーク事業自体は皆様からの賛意を得たと理解しており、今後もこの事業は進めて行きたいと考えている。社協通信3号の次回配布を予定しているが、その中でふれあいネットワークを紹介している。この様な方法で住民の皆様方への理解を深めて頂くなど、少しずつ進めて行ければと考えている。また各自治会長に対する研修会の開催も考えている。

、ごみ減量・リサイクル推進連絡会議

会長 柴崎

- ・ 4月1日から行政による衣類乾燥機、液晶テレビ、プラズマ式テレビの収集処理は行わない。以後は民間の電気店に持って行って処理する必要がある。

* 柴戸会長より暴走族が活動を再開している模様である。早良警察署の暴走族担当は4月に交通2課から交通1課に変更になる。担当者も転勤して替わったということで早い機会に役員が挨拶に行く予定である。暴走族に関する情報については、早良署に伝えるのでお知らせ頂きたい。

5、平成20年度4月定例総会について

- ・ 4月4日(土)午後7時より

百道浜公民館(地域団体室)

閉会

以上